

京都府人権尊重の共生社会づくり施策推進計画（仮称）の構成案

資料 2

現計画（令和３年３月～）	新推進計画（案）
第１章　はじめに	第１章　はじめに
第２章　計画の基本的な考え方	第２章　計画の基本的な考え方
第３章　人権問題の現状等と取組の方向	第３章　人権問題の現状等と取組の方向
○ 同和問題（部落差別） ○ 女性 ○ 子ども ○ 高齢者 ○ 障害のある人 ○ 外国人 ○ ハンセン病・エイズ（AIDS、後天性免疫不全症候群）・HIV感染症・難病患者等 ○ 犯罪被害者等 ＜さまざまな人権問題＞ ○ ホームレス ○ 性的指向・性自認 ○ 刑を終えて出所した人々 ○ アイヌの人々、婚外子、識字問題 ○ 北朝鮮当局による拉致問題等 ＜社会情勢の変化等により顕在化している人権にかかわる課題＞ ○ 新型コロナウイルス感染症による人権問題 ○ インターネット社会における人権の尊重 ○ 個人情報の保護 ○ 安心して働ける職場環境の推進 ○ 自殺対策の推進 ○ 災害時の配慮	＜課題横断的な人権問題に対する取組（社会情勢の変化等への対応）＞ ○ インターネット社会における人権の尊重 ○ 感染症発生時における人権の尊重 ○ 個人情報の保護 ○ 安心して働ける職場環境の推進 ○ 自殺対策の推進 ○ 災害時の配慮 ＜個別の人権問題に対する取組（お互いに認め合い尊重し合う取組）＞ ○ 部落差別（同和問題） ○ 女性 ○ こども ○ 高齢者 ○ 障害のある人 ○ 外国人 ○ ハンセン病・エイズ（AIDS、後天性免疫不全症候群）・HIV感染症・難病患者等 ○ 犯罪被害者等 ○ ホームレス ○ 性的指向及びジェンダーアイデンティティ ○ 刑を終えて出所した人々等 ○ 北朝鮮当局による拉致問題等 ○ さまざまな人権問題（アイヌの人々、婚外子、識字問題等）
第４章　人権教育・啓発の推進	第４章　人権教育・啓発の推進
１　あらゆる場を通じた人権教育・啓発の推進 ２　人権に特に関係する職務従事者に対する研修等の推進 ３　指導者の養成 ４　人権教育・啓発資料等の整備 ５　効果的な手法による人権教育・啓発の実施 ６　調査・研究成果の活用 ７　相談機関相互の連携・充実	１　「すべての人が人権の享有主体である」との認識を深める人権教育・啓発の推進 ＜あらゆる場・機会を通じた人権教育・啓発の推進＞ ＜人権に特に関係する職務従事者に対する研修等の推進＞ ２　効果的な手法による人権教育・啓発の推進 （１）指導者の養成 （２）人権教育・啓発資料等の整備 （３）つながり支え合うための効果的なしくみづくり （４）調査・研究成果の活用
	第５章　相談体制の整備
	１　さまざまな相談窓口とその相互連携 （１）相談体制の現状 （２）相談機関相互の連携・充実 ２　相談窓口の周知及び工夫
第５章　計画の推進	第６章　計画の推進
１　計画の推進体制 ２　計画に基づく施策の点検・評価	１　計画の推進体制 ２　計画に基づく施策の点検・評価